

大型トラックの排気管のリコールについて

平成 19年11月19日

リコール届出番号2001

平成19年11月19日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

本届出は、平成17年7月12日に届け出たリコール「届出番号1471」の対策が不十分であったため、技術的検証を確実にしない、対策内容及び対象範囲を見直し、再度対策を実施するものです。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- 排気管蛇腹部の長さが不適切なため、原動機の振動により当該蛇腹部に亀裂が発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、排出ガスが漏れ、騒音が増大するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、排気管蛇腹部の長さを点検し、長さが不適切な車両は、排気管の蛇腹部以降を対策品に交換するとともに、排気管蛇腹部を新品に交換します。また、全車両、排気管取り付けブラケットを対策品に交換します。

【改善箇所説明図】

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
KL-CW542GHT	CW542G-30001～CW542G-30388 平成15年 5月19日～平成17年 8月24日	388
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成15年5月19日～平成17年8月24日	合計388台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。